

2019～2020 年度クラブ運営方針
「みんなで一緒に輝こう」

国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB



2019 年（令和元年）9 月 25 日（水）
第 1452 回例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会 (鈴木 栄副 SAA)



●開会点鐘 (若杉 司会長)

●ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

●本日のお客様

上地 努樹様

米山奨学生 鄭 聖潤さん（米山奨学金授与）

●ご挨拶 (上地 努樹様)



皆様はじめまして、こんばんは。私は居酒屋を営んでおります。お客様として来ていただいている方もいらっしゃって、皆様に温かく迎えられるまで緊張もほぐれました。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

●会務報告 (若杉 司会長)



皆様こんばんは。先週はチャーターメンバーの皆様のお陰で大変盛会になりましたことを深く感謝申し上げます。

先週、千葉では大変な台風の被害がありました。停電など 1 日も早く復旧することを願っております。これも温暖化によるものと素人ながら感じる毎日です。今朝の朝刊で気になる記事がありました。気候変動問題について各国が議論する気候サミットが 23 日ニューヨークで開催されました。77 ヶ国が 2050 年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにするという目標を掲げました。しかし、炭素汚染大国で

ある中国、アメリカ、インド、ロシア、日本は含まれず足並みが乱れた格好になりました。

孫やひ孫の時代に思いを馳せますと、温暖化は大変な問題だと思います。風速 50 メートルになることや気温上昇など考えますと、恐ろしいと思います。

50 年前の自分の子供時代を振り返りますと、多摩川へよく釣りに行き鮎や鮒を釣りました。その時に身体が直角に曲がった鮎が釣れることがありました。何故なのだろうと思っていましたが、立川や昭島にある下水処理場のせいだったのかもしれませんが。それから色々改善されて、これだけ多摩川も綺麗になって魚が住みやすい環境になったことを嬉しく思います。

水や空気を綺麗にすることで 2050 年までに温暖化対策を進めていけば、この地球は美しくなるのではないかと思います。

●幹事報告 (岩本 勝宏幹事)



地区より「ポリオ根絶支援企業の募集について～ポリオプラスへの寄付のお願い～」が届いております。一昨年度は 34 社の企業の皆様より 35 口、昨年度は 40 社の企業の皆様より 41 口のご登録をいただいたそうです。

募集期間：2019 年 10 月 1 日～2019 年 12 月 31 日
支援内容：一口五万円のご寄付

9 月 19 日（木）昭島市勤労商工市民センターにて「第 47 回昭島市民くじら祭第 5 回実行委員会」が開催され中澤会員が出席をいたしました。

多摩中グループ各クラブより例会変更のお知らせが届いております。メイクをなさる方は事務局までお問い合わせください。

本日の例会終了後、理事会を開催いたしますので理事の方々はご出席をお願いいたします。

●卓話 (米山奨学生 鄭 聖潤さん)



皆様、こんばんは。私がロータリーの奨学生になってから半年ほどが経ちました。その間、勉強や研究がありましてあまり多くは参加ができなかったのですが、先日の打ち上げ例会などで、お酒を飲みながら皆様と楽しく話をし、貴重な経験をさせていただ

いています。最初は緊張をしていたのですが、初めからカウンセラーの渡邊さんには親しく接していただいて感謝をしています。

今日は卓話ということである話をしようと思います。皆様ご存じの通り、日韓関係はとても悪いです。私の韓国の先輩の話なのですが、一橋大学を卒業して今年の4月から働いている先輩がおります。彼はもともと韓国の総合商社で働いていて、会社に休職届けを出して日本にきました。36才くらいの方なのですが、奥さんと息子さんがおりますので日本に呼びました。奥さんは日本に行った経験が無く、日本についてはニュースなどでしか知らないの、自然と政治や外交に偏った情報しか分かりません。ですから、奥さんは日本に行きたくないし、好きじゃないと言ったそうです。話し合いの結果、1ヶ月だけ日本に住んでみて嫌だったら韓国に帰るということになりました。1ヶ月が経ち、先輩が奥さんに聞いてみたところ、奥さんはもっと居たいと言ったそうです。理由は、自分が思っていたイメージと全く違って、人がとても親切だったそうです。子供を児童館に連れていった時に、日本の主婦の方々が先に声を掛けてくれて、色々手伝ってくれたそうです。結局、2年に住むことになりました。卒業して就職が決まり、彼らがまずしたことは家を見に行くことでした。奥さんが韓国に帰りたくないと言ったそうなのです。日本がとても好きになって住むつもりで家を探したのです。結局ローンなどの問題で難しかったそうですが、家を買うくらいに人の考えが変わったということです。

奥さんはその後、仕事があるので韓国に帰ったそうですが、最近、先輩に会って話を聞いてみたところ、奥さんが仕事を辞めて、また日本に住むことになったそうです。

この話は単純な話に聞こえるかもしれませんが、私はとても感動しました。いくら隣の国でも外国の人は、ニュースでしか知ることができないので、嘘の情報や偏見がどうしても入ってしまいます。集団意識もあって、それに飲み込まれてしまうと、自分なりの考えができなくなってしまいます。やはり外国へは自分で現地へ行って、顔を合わせて話をしてみないと、どういう人々なのか分かりません。

私に後にどの国籍の方が奨学生がくるかは分かりませんが、できるだけ多くの韓国人が奨学生になって、支援を受けながら勉強をして、直接話をする事で、将来の日本と韓国の関係も良くなると思います。日本を愛する人間としてそうなることを願っています。

●二コニコ BOX 発表 (石田 尚久親睦委員)



◎久田会員
欠席がちで、申し訳ございません。

○若杉会長
鄭 聖潤さん、卓話ありがとうございました。

○小山会員
若杉会長、岩本幹事、いつもご苦労様です。

・岩本幹事
鄭さん卓話よろしくお願ひします。上地さんようこそ。

●出席報告 (宇田川 泰弘出席委員長)



会員数 49名
出席義務会員 47名
本日の出席 29名

●委員会報告

田畑 勝久親睦委員長



11月7日(木)昭島ロータリークラブとの合同ボーリング例会を開催いたします。ボーリングはビームス昭島で15:30から、例会及び懇親会は昭和館で18:00よりおこないます。尚、懇親会費7,000円は10月の例会時に受付にて集金いたします。

指田 裕士国際奉仕委員長



昨日もFAXにてお知らせいたしましたが、明日予定されていましたが子ども用車椅子のコンテナ積み込みですが、急遽中止となりました。今後の積み込みにつきましては、決定次第、皆様にご連絡いたしますので、ご協力よろしくお願ひいたします。

●次週例会予定 (椎名 正明プログラム委員長)



10月2日(水)
「クラブ協議会」

●閉会点鐘 (若杉 司会長)

